

主な取組の実施状況(食育)

(平成29年度9月末現在)

資料№3

基本方針	主要施策	主な取組	事業名	詳細	実施回数等	参加人数(人)	
望ましい食習慣の定着	米飯食の推進	米飯を主食とした朝食習慣の啓発	保育所食育推進事業	食育講座 ※1	22回	保護者 900人	
				給食試食会の保護者講話	10回	保護者 197人	
			学校食育推進事業	小5食育講話 ※2	5回	児童・生徒 303人	
			成人保健事業	特定健診結果説明会	15回	市民 362人	
				生活習慣病予防教室「食事編」	1回	22人	
		和食の啓発	市民給食試食会	米飯を主食としたお膳のかたちを啓発	10月実施	-	
			離乳食チャレンジ教室	だしのとり方の実演	6回	保護者 126人	
			保育所食育推進事業	食育講座においてだしのとり方実演、だしを活用した献立の紹介	22回	保護者 900人	
		地産地消推進店の活用	地産地消推進店認定制度の活用 ※3	地産地消推進店が健康に関する情報に関心を持ち、啓発活動や健康食の提供に取り組めるよう働きかけを行う。	2店舗	-	
		共食の推進	高齢者への共食推進	高齢者の共食推進事業	ふれあいいきいきサロン、さんちゃん健康サークル等を対象に共食について周知するとともに、共食の実施に向けて支援を行う。	新規 1か所	東鯉田 毎月約16人
	学校給食を活用した会食を定例実施につなげる。				3回	62人	
	あさイチごはん事業として、ステージえんがわで朝食提供を行い、気軽な外出や交流を促進する。				2と7が つく日	市民 1,160人	
	眠育と絡めた朝食における共食推進		保育所食育推進事業	食育講話 ※1再掲	/	/	
				小5食育講話 ※2再掲	/	/	
				学校食育推進事業	小5食育授業	10回	児童 340人
				中1食育授業	4回	生徒 378人	
	母子健診時の栄養講話		母子健診時の集団指導	18回	市民 1,169人		
	多世代交流を通じた食文化の継承		食文化伝承事業(教室) ※4	食生活改善推進委員の地区活動を活用し、多世代交流につなげる。	6回	市民 104人	
	食文化の伝承		郷土料理の指導者育成	食文化伝承事業(育成)	食生活改善推進委員を食文化伝承のリーダーとして育成する。	H30年3月 実施予定	-
		保育所及び学校での和食の継承	保育所食育推進事業	食育講座 ※1再掲	/	/	
				保育所巡回指導(食事マナー及び箸の指導)	12月実施 予定	-	
		米づくりと稲作文化の継承	生産者交流会	米農家との交流	1回	児童 40人	
		多世代交流を通じた食文化の継承	食文化伝承事業(教室) ※4再掲	食生活改善推進委員の地区活動を活用し、多世代交流につなげる	/	/	
	食育推進機運の醸成	食育推進への理解促進	関係者との連携、協力体制の確立	指導者食育学習会	保育所及び学校の食育担当者を対象とした研修会の実施	1回	44人
				食育に関するアンケートの実施	地産地消推進店や保育所及び学校を対象に調査を行う。	1回	121施設
			新たな視点での「食育の日」の活用	食育の日に具体的に取組む内容の啓発	食育メールや給食だより等で周知する。	通年	-
			地産地消推進店の活用	地産地消推進店認定制度の活用 ※3再掲	地産地消推進店が健康に関する情報に関心を持ち、啓発活動や健康食の提供に取り組めるよう働きかけを行う。	/	/